

学生の皆さん

大阪樟蔭女子大学

「遠隔授業（オンライン授業）」実施にかかる方針について

I 遠隔授業（オンライン授業）の受講方法について

（以下「遠隔授業」と表記します）

1. はじめに

2020（令和2）年5月11日（月）～8月8日（土）の春期授業期間は、原則としてすべての授業科目を遠隔授業として実施いたします。

学生のみなさんが授業を受けるにあたって必要なことがらを以下の通り示します。

2 遠隔授業の形態

No.	形態	受講方法
①	オンデマンド型 （オフタイム）	<ul style="list-style-type: none"> あらかじめ教材、課題が用意され、manaba コースにアップされます。manaba コースに随時アクセスして学修を進め、あらかじめ定められた期限までに課題を提出します。 時間割通りにリアルタイムで受講するのではなく、課題を提出することで出席となります。
②	オンデマンド型 （オンタイム）	<ul style="list-style-type: none"> ①と同様、教材、課題が事前に用意されますが、学生のみなさんは本来の時間割の時間に manaba にログインして参加してください。みなさんは教員が示したタイミングで教材・課題に取り組みます。 授業時間の中で、質疑・応答の時間が設けられ、manaba コースの「スレッド」（文字による掲示板機能）を用いて、教員は質疑に応答します。 授業時間内に課題を提出して終了します。
③	同時双方向型 （インターネット 会議方式）	<ul style="list-style-type: none"> Zoom（インターネット会議システム）を使った双方向の授業です。本来の時間割の時間にオンタイムで行います。時間内、あるいは、授業時間後に簡単な課題提出を求めることもあります。 ①、②同様 manaba コースで教材・課題の提示がされることもあります。

全ての授業科目がリアルタイム・双方向でおこなわれるわけではありません。また、①から③に向けて、通信環境の負荷が高まります。以下に記載のように、受講環境の整備に努めてください。

3 遠隔授業で使用される ICT ツール

No.	ICT ツール	内容
①	manaba (LMS)	・資料配布、動画配信、掲示板やチャット、レポートの授受、オンラインテスト、ミニッツペーパーなどの機能を持つ学習管理システム (LMS) のことです。授業毎に「コース」が設定されています。 ・「オンデマンド型」「同時双方向型」共通で使用されます。
②	Gmail	・Google のメールを用いて教員と学生との間の連絡に使用します。
③	Zoom	・多機能なインターネット会議システムです。 ※5月7日、8日に Zoom 接続テストを実施しました。 ・「同時双方向型」授業に使用されます。

* 上記ツールの操作に関する問い合わせは、shoin.online@osaka-shoin.ac.jp です。

受講科目によっては、上記以外のツールを活用した授業が行われることもありますが、その際はみなさんの受講環境に配慮するよう、教員に伝えています。

4 遠隔授業受講の準備について

(1) 「遠隔授業の受け方について」 (樟蔭UNIPA 2020/4/27配信)

遠隔授業 (オンライン授業) を受けるにあたって知っておくべき基本的なことから、準備しておくこと、その他注意事項についてまとめてあります。

個々の授業科目での授業の受け方は、この資料の内容を基本にして、授業科目担当の先生からmanabaコースを通じて指示があります。

なお、遠隔授業期間は、5月11日 (月) ~8月8日 (土) に変更になりましたので、ご注意ください。

(2) 「2020_情報活用ハンドブック (抜粋版)」 (学部1年生対象) (樟蔭UNIPA 2020/4/27配信)

1年次の必修科目「情報処理基礎A」で配付される資料の抜粋版です。冊子版は「情報処理基礎A・B」の教科書に挟み込んで配付しますが、参考のため事前にデータ配付しました。ただし、データ量が大きい (1.8MB) ため、ダウンロードする際には注意してください。

(3) 「出席確認について」 (樟蔭 UNIPA 2020/4/29 配信)

遠隔授業期間での出席確認は、授業科目によって方法が異なります。課題や小テスト等を提出することで出席とする授業もあれば、同時双方向型授業ではその授業に参加することで出席を取る場合や、スマートフォンアプリ「respon」を使用する場合があります。そこで、みなさんには、授業開始までに「respon」の設定を済ませておかれるようお願いします。「respon」はスマートフォンを使って出席確認を行なうアプリです。

2～4年生のみなさんは昨年度の授業で使用されていた方もいらっしゃると思いますが、今年度の使用に備え、設定を確認しておいてください。

1年生のみなさんと、2～4年生で「respon」を設定していないかたは、添付の「2020_respon_設定マニュアル」に従って、アプリのインストールと初期設定を済ませておいてください。

なお、マニュアルの「位置情報サービスの設定」の説明は、教室での受講を前提に記載しています。オンライン授業期間に自宅で操作する際は、位置情報サービスを設定してなくても（GPSをOFFにしても）、動作に何ら問題ありません。

(4) 授業形態 New!!

受講する授業科目がどのICTツールを活用して授業が行われるのか（授業形態）については、初回授業の前々日までに授業担当教員より「manabaコース」にて指示が出ますので、必ず確認してください。

(5) 教材・課題等 New!!

「オンデマンド型」の教材・課題等については、授業時間割上の授業日の前々日を一つの目途として授業担当教員が「manabaコース」にアップします。アクセスの集中を避けるため事前にダウンロードして、受講の準備をしてください。なお、授業科目によっては掲載されないこともあります。不安に感じた際は「各授業のmanabaコースのスレッド」で授業担当教員に問い合わせてください。

(6) 教科書購入 (樟蔭 UNIPA 2020/4/30 配信) New!!

Webにて申込み後、宅配により教科書を販売することになりました。まだ申し込みが済んでない学生がいましたら、速やかに申込みをしてください（URL：<https://shoin.u-coop.net/text.html>）。ただし申込み期限は5月8日（金）23時59分です。

なお、教科書販売方式を途中で変更し、学生のみなさんにご迷惑をおかけしたことを深くお詫びいたします。また授業担当教員には、配送等の関係上、受講学生は2週目授業（新生は3週目授業）まで所有していない場合があるので、教科書等を所有していないことを想定した授業準備をお願いしています。

5 遠隔授業実施に関する Q&A (樟蔭 UNIPA 2020/4/20 配信)

想定される疑問点を Q&A 形式でお答えいたします。この Q&A は状況により変更されることがあるので、最新の情報を得るようご注意ください。

II ICT ツールマニュアル

各種 ICT ツールのマニュアルは、大学ホームページ>学生生活>IT ネットワーク環境 (【URL】 <http://www.osaka-shoin.ac.jp/univ/campuslife/it/#a02>) をご確認ください。順次、整備してまいります。

なお、Zoom による授業に参加する方法は、(樟蔭 UNIPA 2020/5/5 配信) にて掲示をしています。

III 「対面授業科目」について (樟蔭 UNIPA 2020/5/2 配信)

どうしても大学内外の施設設備を利用する必要がある実験実習・実技等の授業科目 (以下、対面授業科目) においては、政府の非常事態宣言が解除され学生の皆さんの通学が可能となったり、関係施設等の受け入れ体制が整ったり、関係省庁等との調整がなされた場合等、総合的に判断し、特別に対面授業を実施する可能性があります。その際は適宜、方針を打ち出し連絡します。

繰り返しになりますが、対面授業科目のみ春期授業期間にキャンパスでの授業を実施する可能性があります。対面授業科目以外は、遠隔授業で実施します。

IV 留意事項

1. 教材資料や動画等の他者への譲渡や SNS などでの配信行為は絶対に行わないでください。これらの行為は違法であり、罰せられることがあります。
2. 感染拡大状況や政府や地方自治体からの通知などから、今後、授業の実施について見直しを行う場合もありますので、定期的に UNIPA、大学 HP 等から配信される情報を確認してください。